

# 皮膚腫瘍外科指導専門医 申請書類提出におけるQ&A

(質問関連順)

2021/2/28現在

No.	関連	質問内容	⇒	回答
01.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式3) 研修証明書について	現在の勤務先での研修証明書の在籍期間はいつまで記載可能なのでしょうか？	⇒	書類提出〆切日までを在籍期間としてカウント可能です。 ⇒ 例)2012年度の場合は書類提出〆切日の『2012年9月10日(月)』までカウント可能。
02.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式3) 研修証明書について	研修施設の責任者が審査申請者の場合、所属長のサインは申請者自身のもので構わないのでしょうか？	⇒	申請者自身が所属長の場合は、「ご自身のサインではなく、病院長のサイン」でご提出ください。
03.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式3) 研修証明書について	大学院在籍中の大学での診療行為は研修証明期間に加えて構わないのでしょうか？	⇒	専門医認定審査における、専門医制度細則第19条(研修の条件)に準じます。 従いまして、以下の内容に則ってカウントいたします。 ===== 大学院生などの研修期間に関しては、週4日以上形成外科の臨床研修に携わったものはフルカウントできる。なお、臨床研修が週3日のものはその年限の3/4(4分の3)を、週2日のものはその年限の1/2(2分の1)を、週1日のものはその年限の1/4(4分の1)をカウントするものとする。研修の実状は当該科の所属長、または施設長が責任をもって認定する。なお、申請内容に疑義が生じた場合、専門委員会で審議することがある。 =====
04.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式3) 研修証明書について	研修証明が3年以上あれば、在籍したすべての認定・教育関連施設の証明がなくても構わないのでしょうか？	⇒	専門医取得後3年以上の研修歴が証明できれば、全ての研修歴の証明が無くても、問題ございません。
05.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式3) 研修証明書について	研修期間の証明と手術を行った施設に関して履歴書では私の研修した施設を全て記載していますが、研修期間の証明は必要な年数を証明できれば良いとQ&Aにありました。研修期間の証明を行った施設より以前に所属してた施設で行った症例については、当該施設の研修証明は不要でしょうか。	⇒	症例は非常勤先のものでよく、また、研修期間としてカウントされない施設での症例も報告できることになっていることから、研修証明書は必要年数のみで問題ございません。
06.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式3) 研修証明書について	所属施設はだいぶん前から日本形成外科学会認定施設ですが、施設の責任者が2017年から皮膚腫瘍外科指導医を取得しています。研修証明書に関して、3-Aと3-Bをわけて、3-Aで2015年 2016年の認定施設での研修証明 3-Bで指導医在籍している施設での2017年以降の研修証明の2通が必要でしょうか？あるいは、3-Aや3-B 1通で2015年～2018年までの研修証明をもらっていいのでしょうか？	⇒	原則として皮膚腫瘍外科分野指導医の下での研修が望ましいため 3-Aで2015年 2016年の認定施設での研修証明 3-Bで指導医在籍している施設での2017年以降の研修証明 の2通をご提出ください。 但し、書類取得のご都合が難しければ、3-Aのみで2015年～2018年でも構いません。
07.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式4) 業績目録について	業績の皮膚腫瘍外科領域に関する1編以上の学術論文執筆歴(筆頭もしくは筆頭指導者)を有していること。とありますが、査読を有する院内誌でも可能でしょうか。学会誌の規定が記載されておりませんでしたので質問させていただきます。	⇒	「査読を要する医学雑誌で年に2回以上発行されており、皮膚腫瘍に関するもの」であればOKです。
08.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式4) 業績目録について	学会発表や論文は専門医取得前であっても構わないのでしょうか？	⇒	専門医取得前であっても問題ございません。

# 皮膚腫瘍外科指導専門医 申請書類提出におけるQ&A

(質問関連順)

2021/2/28現在

No.	関連	質問内容	⇒	回答
09.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式4)業績目録について	論文のコピーを資料として提出するケースにおいて、掲載される書物自体がまだ発刊されていない場合、掲載証明書の提出で代用ができるのでしょうか？	⇒	掲載証明書に、皮膚腫瘍外科領域の内容のタイトルが記載されていれば問題ございません。 掲載証明書にタイトルの記載が無い場合は、掲載証明書と一緒に、掲載予定の論文本文(コピー)を合わせて提出してください。
10.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式4)業績目録について	業績のところの「発表指導者(執筆指導者)」なのですが、例えば私が他の先生のセカンドオーサー(最近では論文などではセカンドが指導的立場と考えるという考えが強くなってきているかと思われ)で入っており、最後に教授のお名前があった場合に、セカンドである私が発表指導者(執筆指導者)という形になりますでしょうか。それとも、やはり教授になりますでしょうか。	⇒	発表指導者(執筆指導者)という形になります。
11.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	iii)部位の条件 「被髪部、顔面部(眼瞼/眼角部、鼻部、耳部、頬部、口唇部等)、手指部の症例が計5例以上必要です。」とありますが、顔面に前額部は含まれるのでしょうか？	⇒	含まれます。
12.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	iii)部位の条件 「被髪部、顔面部(眼瞼/眼角部、鼻部、耳部、頬部、口唇部等)、手指部の症例が計5例以上必要です。」とありますが、被髪部0件、顔面部5件、手指部0件でも問題無いのでしょうか？ それとも各々最低1例は必要でしょうか？	⇒	「被髪部0件、顔面部5件、手指部0件」のような偏ったご提出のされ方でも問題ございません。
13.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	「症例については本会入会後のものとする」と、ありますが、これは日本形成外科学会専門医取得前の症例でも良いのでしょうか？	⇒	日形会に入会後であれば、専門医取得前の症例でも問題ありません。
14.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	ii)術式の条件 「a)植皮を施行した皮膚腫瘍外科手術」とありますが、採皮部の術後6ヵ月写真は必須でしょうか？	⇒	採皮部の術後6ヵ月写真の提出は必要ありません。
15.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	提出する病理写真は、病変の弱拡大と強拡大の2枚ほどがあればよいのでしょうか？ 他に必要な病理写真の条件があれば教えていただけましたら幸いです。	⇒	病変の弱拡大と強拡大の2枚があれば十分です。 必要なら、免疫染色写真も提出してください。
16.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	ii)術式の条件において、 「a)植皮を施行した皮膚腫瘍外科手術」と 「b)局所皮弁/有茎皮弁を施行した皮膚腫瘍外科手術」 のみの10症例で、 「c)その他」は無くてよいのでしょうか？	⇒	「c)その他」は0件でも問題ありません。
17.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	乳房再建は症例として可能なのでしょうか？ 有茎筋皮弁は「b)局所皮弁/有茎皮弁を施行した皮膚腫瘍外科手術」に入るのでしょうか？ インプラントは「c)その他」にはいるのでしょうか？	⇒	皮膚腫瘍とは関係がありませんので、不可です。
18.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	(皮膚腫瘍外科指導専門医認定委員会より) 10症例中のほとんどが簡単な良性腫瘍/悪性腫瘍枠、部位の偏りがある書類は望ましくありません。 右記の内容を認識の上、書類を作成してください。	⇒	悪性腫瘍は最低でも5例以上必要です。 同一部位で、かつ同一腫瘍の症例は2例までとし、3例以上は認められません。
19.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5)症例記録(10例)について	10例の症例記録の注記4に「同一部位、同一腫瘍の症例は2例まで」とありますが、例えば男性の外陰部と女性の外陰部は同一部位とみなされますでしょうか。	⇒	男性の陰茎でしたら、別部位として問題ありません。 肛門部でしたら、同一部位とみなします。

# 皮膚腫瘍外科指導専門医 申請書類提出におけるQ&A

(質問関連順)

2021/2/28現在

No.	関連	質問内容	⇒	回答
20.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	症例記録(10例)の術式の条件の注4に、「同一部位で、かつ同一腫瘍の症例は2例までとします。」とありますが、例えば眼瞼、鼻、耳、頬、口唇は、それぞれ別部位であるという判断でよいでしょうか。	⇒	瞼、鼻、耳、頬、口唇は、それぞれ別部位であるという判断でよいです。
21.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	皮膚腫瘍外科指導専門医申請のための10症例ですが、注1の「(うち執刀が3例以上)」というのには指導も含むのでしょうか。それとも術者に限るのでしょうか。	⇒	術者に限ります。
22.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	症例記録10例の写真は提出するCD-Rのほかにはプリントアウトする必要はあるのでしょうか？	⇒	CD-Rにてご提出いただければ、プリントアウトの必要はございません。従いまして、CD-Rへデータを保存される前に、データに不備が無いかしっかりとご確認ください。
23.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	i) 疾患の条件 「上皮系、付属器系、神経外胚葉・神経堤系、間葉系の各種良性および悪性皮膚・軟部組織腫瘍を対象」とありますが、以下の疾患は対象となりますでしょうか？ a) 転移性皮膚癌 b) 血管腫 c) 爪下外骨腫(そうかがいこつしゅ)	⇒	a) 転移性皮膚癌 b) 血管腫 c) 爪下外骨腫(そうかがいこつしゅ) のいずれも対象となります。
24.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	症例は非常勤の病院のものでも可か？	⇒	非常勤の症例も可です。
25.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	肛門部における痔瘻癌(粘液癌)は疾患の条件に入りますでしょうか。付属器系で入るかと思うのですが、確認までに教えていただけたら幸いです。	⇒	入ります。
26.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	病理検査の弱拡大とは、マクロ(術中の写真)での組織像のことでしょうか。それとも、顕微鏡下での弱拡大でしょうか。	⇒	組織像というのは病理組織像であり、術中の写真ではありません。
27.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	c) その他として、 鼻部の基底細胞癌を切除後(margin 5mm)、人工真皮を移植し、その後保存的治療で良好な結果を得た症例は条件として不適になってしまいますでしょうか？	⇒	問題ありません。
28.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	ガングリオンや粘液嚢腫、ケロイドは腫瘍の中に含まれていますが、含めて良いのでしょうか？	⇒	代表的症例と判断しておられるならば構いませんが、ケロイドは含めることができません。 ※ただし、平易な手技【複雑な操作を伴わない一期的切除】の症例はマイナー症例とみなします。
29.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	条件として同一部位でかつ同一腫瘍の症例は2例までとのことですが目の部位で眼角部について内眼角部にできた腫瘍、外眼角あたりにできた腫瘍は同一部位としてカウントされるのでしょうか？再建方法が異なっております。鼻の部位でも鼻尖部、鼻翼部、鼻背部で再建方法が違うような場合も同一部位(鼻部)でカウントされるのかご教授いただけないでしょうか？	⇒	別部位としてカウントします。
30.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	マイナー症例にはどのようなものがありますか？	⇒	良性腫瘍、粉瘤、色素性母斑、皮下脂肪腫などの局所下での単純切除・単純縫合など ※疾患としては問題ない場合でも切除の仕方によっては不合格になることがありますので、ご注意ください。
31.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	正中頸嚢胞は10症例に含めてもよいのでしょうか？	⇒	病理組織提出で可とします。
32.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	巨大な乳腺過誤腫に対し摘出とmammoplastyを施行した症例があるのですが、10症例の症例報告として提出してもよろしいでしょうか？	⇒	問題ありません。 乳腺過誤腫を当術者が摘出されたのならば、腫瘍摘出としてカウントできます。もちろん病理組織も提出しなくてはなりません。単に乳房再建のみを担当されたのならば、認められません。(2018.11.15追記)

# 皮膚腫瘍外科指導専門医 申請書類提出におけるQ&A

(質問関連順)

2021/2/28現在

No.	関連	質問内容	⇒	回答
33.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	手術時の写真について、「*術中写真は手術手技がある程度わかりやすいものとして下さい。デザイン時の写真や閉創後の写真のみでは不十分です」とあります。読解の問題なのですが、デザイン時の写真のみ、あるいは閉創後の写真のみ、では不十分ということなののでしょうか。またはデザイン時の写真と閉創後の写真の2枚では不可ということでしょうか。	⇒	過去には術前写真・デザイン時の写真・閉創後の写真・術後の写真+病理写真で申請を出されていた方もいらっしゃいましたので問題ございません。
34.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	手術後の治療の経過に関して 血管肉腫の症例で、拡大切除で断端陽性だったが、それ以上の切除は希望されず、植皮後に放射線+化学療法を行った症例、同様に肉腫で拡大切除で断端陽性であったため、追加切除+植皮+放射線照射を行った症例など、順調に経過しなかった症例については提出はできませんでしょうか。	⇒	問題ありません。
35.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	手術時の写真について、「*術中写真は手術手技がある程度わかりやすいものとして下さい。デザイン時の写真や閉創後の写真のみでは不十分です」とあります。読解の問題なのですが、デザイン時の写真のみ、あるいは閉創後の写真のみ、では不十分ということなののでしょうか。またはデザイン時の写真と閉創後の写真の2枚では不可ということでしょうか。	⇒	問題ありません。
36.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	病理について、過去の合格者に頂いた資料では基底細胞癌などnuclear palisadingやcleftが明らかにみられるといった特徴的で比較的診断がしやすい疾患で強拡大1枚などでも良かったようなのですが、現在は絶対に弱拡大、強拡大の2枚が必要ということなのでしょうか。過去に勤務していた施設での症例の病理画像のため、追加で画像を撮影して頂くのが困難ということもあり確認させて頂ければ幸いです。	⇒	弱と強の2枚必要です。
37.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	正中顎嚢胞は術式の分類a~cいずれも該当しないような気がするのですが、「術式の分類」のところは空欄でよいのでしょうか。	⇒	c) その他、お願いします。
38.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	AVMの手術摘出の術式の分類は「c) その他、血管束の剥離を施行した皮膚腫瘍外科手術」でよいのでしょうか。	⇒	c) その他、お願いします。
39.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	皮弁採取部(直接縫合しただけの部位)の6ヶ月後の写真は必要ですか(採皮部は必要なしとのことですが)	⇒	不要です。
40.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	転移性皮膚がんは可とありますが、卵巣癌などの癌が皮膚に転移して、形成外科で転移腫瘍を切除後に皮弁等で再建を行っているものも可という解釈でよいですか?	⇒	可です。
41.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	欠損部分を皮弁で再建して、皮弁採取部に植皮をしたもの術式の分類はa)b)どちらでもよいのでしょうか?	⇒	b) 局所皮弁/有茎皮弁を施行した皮膚腫瘍外科手術、お願いします。
42.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	「症例記録(10例)」よりiii)部位の条件として、「被髪部、顔面部(眼瞼/眼角部、鼻部、耳部、頬部、口唇部等)、手指部」とありますが、「など」の中には下顎部や頸部は含まれますか? また、手指の中には手掌、手背は含まれますか?	⇒	下顎部OK、頸部×、手背・手掌OK
43.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	「乳房葉状腫瘍を切除、再建後に、腫瘍の再発、転移を認めた1例」という演題は発表として認められますでしょうか	⇒	認めます。
44.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	10症例に上皮系唾液腺悪性腫瘍の粘表皮癌は含まれますか?上皮系なので良いかと思いますが、確認までに教えて頂きたいです。	⇒	口腔粘膜癌で粘膜切除というのであれば問題ありません。 皮膚・軟部組織であればOKです。

# 皮膚腫瘍外科指導専門医 申請書類提出におけるQ&A

(質問関連順)

2021/2/28現在

No.	関連	質問内容	⇒	回答
45.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	要項には「術前、デザイン、病理組織、術後6カ月以上経過の写真」とありますが、パワーポイントの見本には「術中写真は、デザインや閉創後の写真のみでは不十分」との記載があります。 ①「術中写真」の提出は必要なのでしょうか。 ②必要な場合、「デザインと閉創後の写真」のみで「術中写真」としてはいけないのでしょうか。 ③摘出標本の写真は提出できますが、「腫瘍切除直後の組織欠損部の写真」が必要なのでしょうか。	⇒	①～③につきまして、過去には術前写真・デザイン時の写真・閉創後の写真・術後の写真+病理写真で申請を出されていた方もいらっしゃいましたので問題ございません。但し、規定では不要ですが、プレゼンですので、相手によりよく伝えるという意味で、あった方がわかりやすい写真を提示することは大切です。
46.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	形成外科専門医の10症例も、皮膚腫瘍外科分野指導医の10症例に使用してよろしいのでしょうか。	⇒	可能です。
47.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	10症例に 悪性腫瘍を5症例以上含むこと とありますが、日光角化症・Bowen病・Paget病・乳房外Paget病などは良性・悪性どちらになりますでしょうか。	⇒	悪性です。
48.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	他施設もしくは同院他科で腫瘍を摘出した場合は病理標本の提出は必要でしょうか。	⇒	必要です。
49.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	認定審査の10症例の件ですが、手術デザイン写真、手術直後写真、術後6ヶ月写真はありますが、術中写真がない場合はシェーマによる説明で代用することはOKですか？	⇒	術前、デザイン(シェーマ可)、病理組織、術後6か月の写真は必須ですが、術中・術直後の写真は可能な限りで結構です。つきましては、シェーマによる説明で代用いただいて構いません。 なお「術中・術直後の写真」について、審査会のお考えは下記のとおりです。御参考ください。 「規定では不要ですが、プレゼンですので、相手によりよく伝えるという意味で、あった方がわかりやすい写真を提示することは大切です。」
50.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について	申請する代表的10症例に、業績目録で提出する予定の論文で出されている症例を加えてもよいのでしょうか？	⇒	問題ありません。
51.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	比較的多い良性腫瘍、粉瘤や色素性母斑などの局所麻酔下での単純切除も含めてよいのでしょうか？	⇒	会告には、左記の症例を認めないと言った記載はございませんので、含めても問題ございません。
52.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	診断名には左右や部位の記載は必要でしょうか？	⇒	必要です。
53.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	術式は単純切除、拡大切除、部分切除や減量手術、植皮or皮弁での再建などを記載すればよろしいでしょうか？	⇒	会告には「術式の条件はありません。」と記載しておりますので、ご指摘いただいた様な内容を記載すれば問題ございません。
54.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	血管腫や母斑に対するレーザー治療は症例に含めてもよいのでしょうか？	⇒	レーザー治療は症例に含めることはできません。 なお、硬化療法についても症例に含めることはできません。
55.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	肥厚性瘢痕、ケロイドは良性腫瘍：間葉系として100症例の対象となりますでしょうか？	⇒	対象となりません。
56.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	様式6 手術症例の一覧 ですが、「診断名」とは何を記入したらよろしいのでしょうか。皮膚腫瘍、皮下腫瘍などでも良いのでしょうか。	⇒	病理学的診断を記入してください。
57.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	「ガングリオン」、「軟部(extraskeletal) 軟骨腫」は提出できる疾患の条件を満たしているのでしょうか。	⇒	満たしています。
58.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について <a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	「慢性膿皮症」症例報告として提出しても良いのでしょうか	⇒	「慢性膿皮症」「毛巣洞」については、2022年度皮膚腫瘍外科分野指導医第12回認定申請より、提出症例としてお認めできないことになりました。申請者におかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。
59.	<a href="#">【新規申請】</a> 様式5) 症例記録(10例)について <a href="#">【新規申請】</a> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	これらの症例に乳癌を含めて良いのでしょうか？	⇒	含まれません。

# 皮膚腫瘍外科指導専門医 申請書類提出におけるQ&A

(質問関連順)

2021/2/28現在

No.	関連	質問内容	⇒	回答
60.	<b>【新規申請】</b> 様式5) 症例記録(10例)について <b>【新規申請】</b> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	血管奇形は症例報告として認められますか？	⇒	摘出をするということであれば認めますが、レーザー治療、硬化療法は認めません。
61.	<b>【新規申請】</b> 様式5) 症例記録(10例)について <b>【新規申請】</b> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	肥厚性瘢痕可とありますが、手指瘢痕拘縮に、皮弁や植皮をした症例は条件を満たしているでしょうか？	⇒	肥厚性瘢痕、手指瘢痕拘縮ともに対象とはなりません。
62.	<b>【新規申請】</b> 様式5) 症例記録(10例)について <b>【新規申請】</b> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	舌癌など不可とありますが、頬粘膜癌や咽頭癌、喉頭癌は不可でしょうか？	⇒	舌癌同様不可です。
63.	<b>【新規申請】</b> 様式5) 症例記録(10例)について <b>【新規申請】</b> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	巨細胞腫・顆粒細胞腫・毛巣洞は手術症例一覧に含まれますでしょうか？	⇒	巨細胞腫、顆粒細胞腫は含まれますが、毛巣洞は含まれません。
64.	<b>【新規申請】</b> 様式5) 症例記録(10例)について <b>【新規申請】</b> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	・腹壁デスマイド(切除+再建) ・前額部の骨内血管腫(切除+骨も再建) は10症例、100症例に適応になりますでしょうか	⇒	対象となります。
65.	<b>【新規申請】</b> 様式5) 症例記録(10例)について <b>【新規申請】</b> 様式6) 手術症例の一覧(100例)について	(皮膚腫瘍外科指導専門医認定委員会より) 症例報告として右記の症例は認められませんので、認識の上、書類を作成してください。	⇒	「皮膚・皮下組織・軟部組織以外の頭頸部腫瘍(舌癌など)」 「先天奇形(副耳など)」